

さとう千枝 議会だより



令和元年 9月定例議会報告 9月4日～30日

1 平成30年度決算認定・平成31年度一般会計・補正予算案等

平成30年度決算認定、条例の一部を改正する条例については常任委員会の予備審査を経て本会議にて賛成多数で認定。平成31年度補正予算については、全員賛成で可決し、陳情2件については意見書を提出しました。

一般会計補正予算1億7,011万6,000円のための主な内訳

湯の丸高原施設基金積立金	954万1,000円
地下道等通学路危険箇所 防犯カメラ設置工事費	44万5,000円
産地パワーアップ事業補助金	589万8,000円
御堂関連排水路整備工事費	2,200万円
池の平湿原案内看板等整備工事費	619万3,000円
子育てのための施設等利用費補助金	1,717万5,000円



明神館から浅間山を望む

2 平成30年度決算特別委員会審査報告

柳沢旨賢決算特別委員会委員長より審査報告が行われ、各常任委員会の予備審査を踏まえ付帯意見をつけて、平成30年度一般会計歳入歳出決算を認定すべきものと決定しました。

- 一、湯の丸高原施設整備推進事業について、広く市民にも利活用でき、健康増進にも資する事業を積極的に推進されたい。また、特設プール建設に当たって全て寄附金でまかなうとしてきたが、平成30年度に1億6380万円の欠損金が生じ、地域活性化事業債で対応せざるを得ず、市民に不安を抱かせた。令和元年度においては、当初の公約どおり寄附金を集めきり、市民への説明責任を果たし、信頼回復に努められたい。
- 一、これまで市では子育て支援など人口減少対策について先進的な取り組みを行ってきた。しかし、現在では県や周辺自治体の取り組みと比較して見劣りするものとなっている。これまでの成果について再検証するとともに、より有効な施策を部局横断的に取り組まれたい。
- 一、空家や農地対策、道路の社会基盤整備等、公共施設の長寿命化など、要望・課題は依然としてある。厳しい財政運営のなかで、社会情勢、市民ニーズを取らえ、市の発展を目指すために人材の育成と確保、部局を超えた連携に取り組まれたい。
- 一、昨年度の不登校率は小学校で0.68%、中学校では4.56%となっており、不登校や引きこもりが深刻な問題となっている。すでに青少年支援チームなどの取り組みが始まっているが、子供たちの将来のために必要であれば支援体制の整備も含めたさらなる対策に取り組まれたい。

3 陳情審議

- 陳情1. 市民病院に回復期リハビリ機能病床の拡充を求める陳情・・・採択
陳情2. 高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める陳情・・・一部採択

社会文教常任委員会 現地調査（9月19日）

① 解体予定の柵津作業所（東御市東町）

築33年で老朽化が進んだことから解体。その後は柵津公民館や隣接の柵津保育園・柵津児童館等の駐車スペースとなります。駐車台数18台予定。



② 柵津お姫様巨石（有形民俗文化財）昭和59年3月8日指定

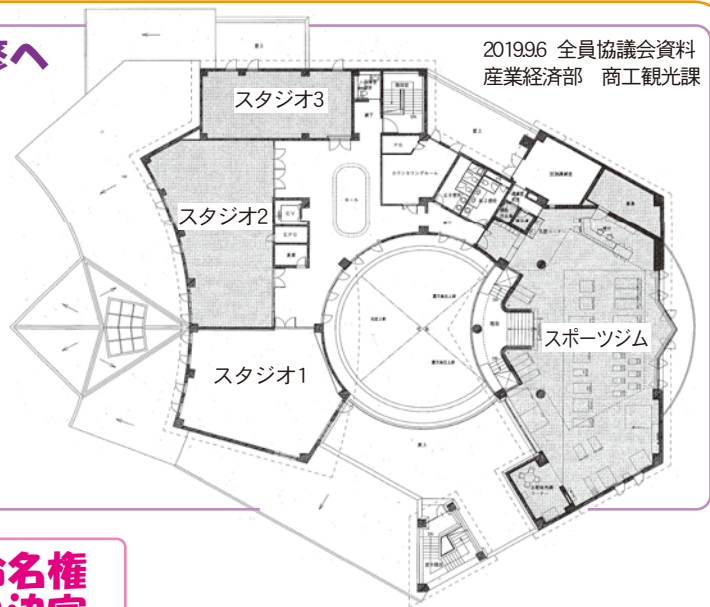
柵津のお姫様の御本体である巨石は、高さ6m、幅約16m、奥行約15m。烏帽子岳溶岩が固まった輝石安山岩という岩石。所有者は定津院。巨石の向こう側には、ワイン用ぶどうの圃場となっている御堂の第1工区があります。



トピックス1 「ゆうふるtanaka」3階改修へ

総事業費約 7,700万円

今年3月末に廃止した3階プール部分を活用し、トレーニングゾーンが拡張されます。プール部分にトレーニング機器を移し、エアロビクスやヨガなどのスタジオが2室から3室に増えます。2階にある温泉施設は空調整備を更新します。工事のために、3階のみ10月から来年3月中旬ごろまで使用できません。今後約半年間スタジオが使えないため、会員からの要望もあり、プログラムを縮小し北御牧のアクティブセンターのホールがスタジオになるそうです。



2019.9.6 全員協議会資料
産業経済部 商工観光課

トピックス2 湯の丸特設プールなどの命名権 (ネーミングライツ)決定

湯の丸高原に建設中の高地トレーニング用プールなど3施設の命名権(ネーミングライツ)は、IT大手のGMOインターネット(東京)に決定。プールの管理運営費の一部に充てる方針。今後は会社の役員会を経て協定締結を予定。

- ・ネーミングライツ料は年間3,500万円、愛称の設定期間は2年間。
- ・命名権の対象は、高地トレーニング用プールの他、選手らの宿泊施設「湯の丸高原荘」、プール脇の一周400メートルの陸上トラック。



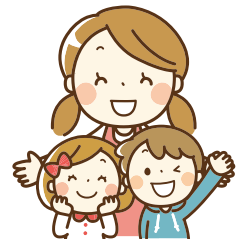
水が張られた湯の丸特設プール

トピックス3 令和元年10月1日より幼児教育・保育の無償化が始まります

- ①認可保育所(市立保育園、海野保育園)・認定こども園
3歳児(年少児)クラスから5歳児(年長児)クラスのすべての保育料
市民税非課税世帯の0歳児クラスから2歳児クラスの子どもの保育料無償化
- ②幼稚園(くすみ幼稚園)等
満3歳児から無償化。就園奨励補助金は無償化に伴い終了になります。
- ③幼稚園の預かり保育・障がい児通園施設の対象者についても無償化されます。

◆副食費徴収について

- ・認可保育所等の3歳児クラス以上の副食費については、これまで利用料(保育料)に含まれていましたが、無償化後は施設ごとの実費徴収となります。
- ・国の基準に基づいて月額4,500円になりますが、東御市独自軽減事業として、子供の年齢にかかわらず第2子を半額、第3子以降は無料になります。



議会と語る会報告

・総務産業委員会

9月8日(日)海野宿ふれあいセンターにて
テーマ
『海野宿のこれから(観光と生活の融合)』
40余名で車座。



・社会文教委員会

8月21日(水)午後1時~2時 庁舎3階第1委員会室
テーマ『聴覚障害者協会会員との懇談会』
2名の手話通訳奉仕員さん同行にて
午後3時~東御市教育委員さんとの懇談会
教育委員5名の方と初懇談。



今後の議会と語る会・ 議会報告会のお知らせ

- 11月10日(日)午後3時~
中央公民館 講堂
テーマ『命の水をどう守る(持続可能な水道事業)』
 - 11月17日(日)午後3時~
総合福祉センター
テーマ『あなたにとっての市民病院は』
 - 11月24日(日)午後3時~5時
中央公民館 講堂 議会報告会
- みなさん、ご都合つけてお出かけください。お待ちしております!

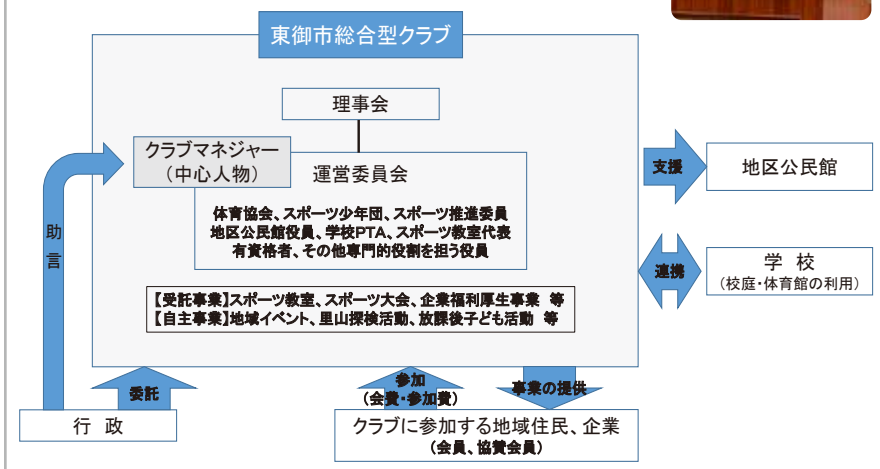
1 総合型地域スポーツクラブについて

スポーツの持つ限りない力を最大限に活かして地域の活性化を図るため東御市スポーツ推進計画が今年4月に策定されました。
市報とうみ8月号には『東御市総合型地域スポーツクラブの設置』について記事が掲載されています。総合型地域スポーツクラブとはどんなクラブのことをいうのでしょうか。

一般質問は2日間で12人が行い、私は初日トップバッターで登壇しました。



●東御市総合型クラブ組織イメージ



【問】市総合型地域スポーツクラブの目指すものは何か。

【企画振興部長】多世代が多様なスポーツに親しみ地域の活性化を図る。

【問】クラブ設立の背景とはなにか。

【企画振興部長】スポーツ推進計画策定時の市民アンケートや意見交換会では、子どもの運動やスポーツの機会が減少していること、地域コミュニティが弱まっていることなどがあげられる。

【問】子どもの運動機会を増やすための子ども達のニーズを把握する必要があると考えるがどうか。

【企画振興部長】保育園、学校等に協力いただき、15歳以下の子どもと保護者を対象としたアンケート調査を準備している。

【問】設立に向けた今後の計画はどうか。

【企画振興部長】来年度実施予定のプレイベントや体験教室の開催による周知と会員募集に取組み、令和3年2月の設立を目指す。

2 地域づくりによる介護予防支援の取り組み

2015年の改正介護保険法により高齢者が要介護状態にならないよう総合的に支援する介護予防・日常生活支援総合事業と一般介護予防事業が市町村の地域支援事業として創設され、とりわけ、一般介護予防事業は、市町村が中心となって、地域住民等が主体的に参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指すとしています。

先進地を視察する
滋野おらちのえんがわのメンバー



【問】市内各地区ではどのように一般介護予防活動を進めているのか。

【健康福祉部長】らくらく体操やかんたん体操教室、腹筋やスクワットなど筋力トレーニングをする貯筋教室を地区公民館で開催し、転倒予防水中ウォーキングを温泉アクティブセンターで開催している。

【問】国は地域住民が主体となり体操や茶話会などの『通いの場』の支援に乗り出したが当市の取り組みはどうか。

【健康福祉部長】通いの場とは、住民が歩いて行ける身近な場所で週1回程度軽い体操をしたり、健康教室や料理教室など取り入れ、地域の中で新たな社会的役割を持つことで、結果として介護予防にも繋がるものである。市内4つの区が定期的に開催し、ずく幸体操やレクリエーション、茶話会などを行っている。

【問】住民の参画をどう進めるのか。拠点整備や継続した事業推進など市の支援はどう進んでいるのか。

【健康福祉部長】介護予防をする地域の拠点については、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進委員）が地域の相談役となり、通いの場の立ち上げに際し住民の意見やアイデアを聴きながらアドバイスするなどの支援をしている。

【問】地域で地域づくりを楽しんでいると感じて動く事や人材育成の取り組みはどうか。

【健康福祉部長】モデル地区として滋野住民でつくる『おらちのえんがわ』の関係者と生活支援コーディネーターと一緒に近隣市の先進地視察を行った。地域でどんなことができるか、今後具体的に行動計画を立ててゆく。将来的には、全地区で取り組めるようすすめてゆく。



活動日誌

令和元年7月～9月

7月

6月27日～8月2日 東御市定例監査
7月12日 東御市まちづくり懇談会
滋野地区
29日 群馬県嬭恋村東御市議員交流会
30日 東御市嬭恋線期成同盟会総会



7/12まちづくり懇談会滋野地区



8/22・23オーエンス指定管理の
千葉県国際総合水泳場視察



8/24東御市水泳大会

8月

2日 議会運営委員会・議員総会
長野県大相撲東関会通常総会
15日 平和祈念式・成人式
20日 東御・小県地区保護司会研修会
21日 定期監査まとめ
聴覚障がい者協会との懇談
教育委員会との懇談
22日・23日 東御市議会会派合同視察
24日 東御市水泳大会
26日 議会運営委員会
東御市議会農業議連
28日 例月監査・人権セミナー
29日 日本体育大学体操部演技発表会
29日・30日 全国都市監査委員総会：
長野市ホクト県民文化会館にて
31日 身体教育医学研究所20周年記念
式典



8/29日本体育大学体操部演技発表会



8/31笹川スポーツ財団渡邊一利理事長

9月

1日 東御市防災訓練
3日 9月定例議会開会(30日まで)
7日 全員協議会・東御市社会福祉協議会
地域福祉活動計画策定委員会
11日 定例会派会
15日 大石区ふれあいのつどい
20日 議会現地調査・金婚祝賀式
21・22日 巨峰の王国祭り
25日 環境市民会議
田中小学校出前講座
26日 例月監査
30日 乙女平区市長陳情・地球温暖化
対策地地域推進協議会
第3回定例議会閉会



9/1東御市防災訓練



9/20 金婚者代表 武舎秀雄さん



第3回 体操交流会

やさしい風にのせて

◆日本体育大学の体操部による演舞を3年目となる今年も楽しませていただきました。今年は昨年をさらに上回る700人の子供から大人までのファンが駆け付け、体操を通じた温かい交流ができました。一つ一つの演舞に大きな拍手が第1体育館に響き渡りました。スポーツ大好きな大人に成長していただきたいと願っています。

◆11月9日(土曜日)は第7回目となる「くらしを見直そう展」が開催されます。テーマは、誰一人取り残すことのない社会の実現に向けたSDGs(エスディーゼズ)です。)
「SDGs」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。日本でのSDGs認知度は27%とまだまだ低いのが現状ですが、少しでも市民の皆様に取り組みを知っていただきたく、ご来場をお待ち申し上げます。

11月9日(土) 10時～午後2時まで 東御市中央公民館にて

連絡先

滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 FAX:62-0281 携帯:090-4361-0219
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp